



令和2年度

学校要覧

The School Catalog 2020



国立大学法人
三重大学教育学部附属中学校

The Junior High School Attached to the Faculty of Education, Mie University



〒514-0062

三重県津市観音寺町471

471, Kannonji, Tsu City, Mie Pref. 514-0062

☎ 059-226-5281

☎ 059-226-5282

💻 <http://www.fuzoku.edu.mie-u.ac.jp/chu/>

✉ webmaster@fuzoku.edu.mie-u.ac.jp

三重大大学の基本的な目標

三重の力を世界へ

地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。

～ 人と自然の調和・共生の中で ～

・「4つの力」

生きる力 主体的学習力 実践力 問題解決力 心身の健康 協調性

感じる力 豊かな感性・気づき 倫理性 強いモチベーション 学ぶ喜び

考える力 課題探究力 科学的推論力 クリティカル・シンキング力

コミュニケーション力 国語力 情報受発信力 発表・討論・対話力

- ・課題探究心, 問題解決能力, 研究能力の育成
- ・学際的・独創的・総合的視野をもち, 国際的に活躍できる人材の育成

附属中学校 第30次 研究テーマ

「社会の変化に対応できる生徒の育成」

～SDGsを核に資質・能力が伸びる取り組みを目指して～

育成したい資質・能力

- ・「なぜそうなのか」を考える力
- ・「本当にこれでいいのか」と考える力
- ・新しいアイデアを生み出す力
- ・問題に気づく力
- ・問題を解決する力
- ・振り返り、次に生かす力

各教科等

各教科等の内容とSTEPを結びつけるための取組として「ESDカレンダー」という計画表を作成し、どの時期にどの教科がどの概念にかかわる授業をしているかを明確にしています。そうすることで教科等横断的な視点で授業を計画でき、教科で身につけるべき力を伸ばしながら、資質・能力を育成できると考えています。

[illegible]

総合的な学習の時間

「STEP」というSDGsを核とした探究的な学習に取り組んでいます。STEPという名称には、次のふたつの意味が込められています。

①Save The Earth Projects(地球を救うプロジェクト)の意。②探究学習の過程をHop(気付き,発想する)Step(計画を立てる)Jump(実行,行動する)ととらえ,Jumpに向けて,自分たちに何ができるかを考える授業にしたいという思い。

〈STEPの取組〉

- ・学年をこえた班編成

学年にこだわらず、問題意識の持ち方や研究の方向性によって班を編成し、協力して活動を進める。

- ・個人探究活動
テーマに沿って個人で考えたり，調査したりして問題意識をもつ。

- 1 STEP

専門家から指導を受ける。

- ・活動報告会

保護者や専門家、教員に向けて成果を発表する。

附属中学校学校経営方針・学校教育ビジョン

三重大学が

大切にしている4つの力

生きる力
考える力
感じる力
コミュニケーション力

附属学校園一貫教育の目指すもの

教育目標

「主体的、創造的に生き抜く力（生きる力）を持った心豊かな子どもを育成する」

めざす子ども像

- ・積極的に学び続け、社会の中で知識を活用し、
自らの考えを豊かに表現できる子ども
- ・仲間を大切に、互いに高め合うことができる子ども
- ・健康で活力ある学校生活を過ごすことができる子ども

附属中学校の教育目標

「豊かな創造性とたくましい実践力をもち、生活をきりひろく生徒の育成」

めざす学校像

- ・生徒自らの学びを表現し合う学校
- ・生徒一人ひとりが大切にされ、
心通うかかわりのある学校
- ・内にも外にも開かれ、
信頼される学校

めざす生徒像

- ・積極的に学び続け、
豊かに表現しようとする生徒
- ・自他の人権を大切に、
仲間とともに高め合う生徒
- ・健康・安全に留意し、心身
ともに健やかに成長する生徒

めざす教師像（3本柱）

- ・自らを磨き、実践し、行動で示す教師
- ・愛情を持ち、生徒と向き合い、
生徒の主体性を引き出す教師
- ・同僚性をもち、ともに高めあう教師

令和2年度の具体的な行動計画

〈生徒一人ひとりの学びを大切に授業づくり〉

- 1 授業公開を積極的に進める。（1人年3回以上）
- 2 実践例や研究授業の振り返りを教科部会を中心に行い、今次研究を推進する。また、プレ公開や他校との連携の場などを通して本校の取り組みを積極的に発信する。
- 3 学部との連携を積極的に進める。（連携事業・授業、教育実習、STEP、ボランティア等）
- 4 専門性や力量を高める研修会・ベンチマーキングに積極的に参加し、その還元に努め、OJTの活性化を図る。（他附属はじめ各種研究会への参加、学部との連携）
- 5 シラバスの活用、ノート指導を通して学習習慣の定着や自律して学ぶ態度を養う。

〈豊かな関わりを育み、豊かな心を育てる教育活動の推進〉

- 1 「動く！附中生」を活動方針として掲げ、生徒会活動を支援し自治の力を養い、他との交流に積極的に交流する。（ユネスコ、リーダー交流、他校との交流など）
- 2 挨拶、清掃、朝読、部活動のとりかかりに重点を置き、共通理解を大切に教師集団が率先して取り組む。
- 3 生徒会活動をはじめ、STEP等の様々な活動において、教師が生徒活動を支援することを通して、教師と生徒の信頼関係をより深める。
- 4 人権教育を基盤にした集団づくりの力量を高めるとともに、道徳の指導の在り方について検討を進める。（橋北中学校区人権学習実践交流会への参加、道徳の授業公開など）
- 5 防災教育を推進や危機管理体制、環境の整備に努める。

〈働き方改革の推進、学校経営の改革〉

- 1 働き方改革を推進し、総勤務時間の縮減とともに、職場の環境整備に努める。（定時退校日の設定等）
- 2 めざす学校像の実現に向けて、教職員との対話を積極的にもち、自校のミッションを共有するとともに、それを学年、学級での具体化につなげる。（個人面談：年2回以上）
- 3 1人1台パソコンを活用し、共有ファイル等による情報共有を図るとともに、業務の効率化を進める。
- 4 各分掌からの提案を運営委員会に提出し、事前の検討を加えることや、定型の業務のルーティン化、資料の事前配布などで会議の効率化を図る。また、それぞれの取り組みにおけるPDCAサイクルの積極的な運用に取り組む。

〈学部や保護者と進める開かれた学校づくり〉

- 1 学校自己評価とともに学校関係者評価委員による学校評価を実施する。（年3回）
- 2 メール配信の継続や学校だよりの発行等、積極的な情報発信に努める。
- 3 ホームページの更新を継続的に、充実させる。
- 4 育友会活動や学生ボランティアの活用等、本校にとって効果的かつ継続可能な活動について育友会役員とともに推進を図る。
- 5 四附属一貫教育のカリキュラムの実践検証し、改善につなげる。

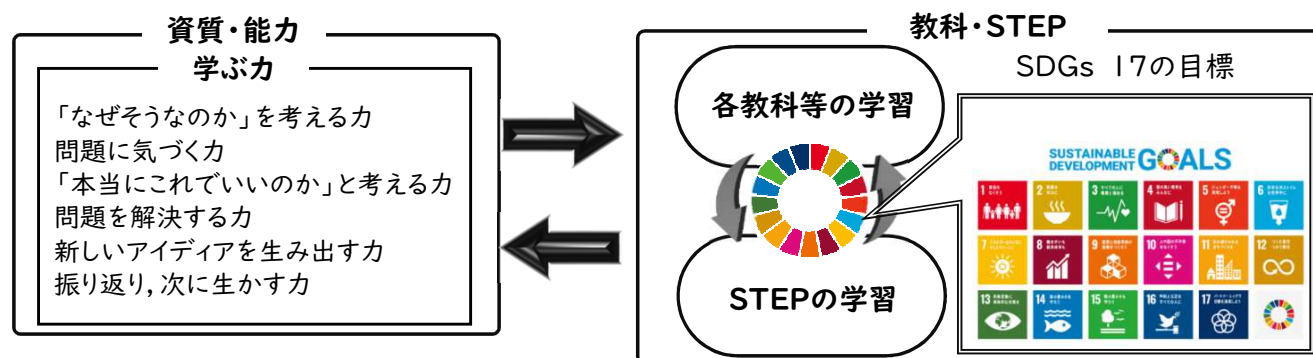
喫緊の教育課題等について、先行研究を発信しています。

We research important educational subjects and send in the results.

◆ 研究テーマ (Subject of Research)

社会の変化に対応できる生徒の育成 ～SDGsを核に資質・能力が伸びる取り組みを目指して～

◆ 研究の概要



◆ 研究のあゆみ

年度	研究テーマ ～研究サブテーマ～
平成 4年度	その子らしさが生きる授業 ～見通しをより明確に持つ共通学習と選択学習のあり方～
平成 5年～平成 6年度	学ぶ意欲が育つ授業 ～意欲が現れ, 高まる場のあり方を求めて～
平成 7年～平成 8年度	学ぶ意欲が育つ授業 ～意欲の高まる場のあり方を求めて～
平成 9年～平成10年度	学ぶ意欲が育つ授業 ～生きてはたらく「基礎・基本」の力が身につく授業のあり方～
平成11年～平成12年度	学ぶ意欲が育つ授業 ～伝える力4を育む教科学習の在り方と合科学習～
平成13年～平成14年度	学ぶ意欲が育つ授業 ～生きてはたらく「基礎・基本」の力が身につく授業のあり方～
平成15年度	ともに学び ともに高めあう学校の創造 ～自分と他者の関わりの中で, 自分に気づき, 自分を知る。 そして, 自分を振り返り, 自分を高め磨こうとする姿を共有する～
平成16年～平成17年度	ともに学び ともに高めあう学校の創造 ～道徳性が育つ授業～
平成18年～平成19年度	ともに学び ともに高めあう学校の創造 ～つながりあう力がつく授業～
平成20年～平成22年度	ともに学び ともに高めあう学校の創造 ～つながりあう力が伸びる「学び」の授業～
平成23年～平成24年度	ともに学び ともに高めあう学校の創造 ～つながりあう力が伸びる「学び」その質的向上をめざして～
平成25年～平成26年度	ともに学び ともに高めあう学校の創造 ～未来を創る「人間力」をもつ生徒の育成～
平成27年～平成28年度	ともに学び ともに高めあう学校の創造 ～生徒が夢中になる授業づくり～
平成29年～平成30年度	社会の変化に対応できる生徒の育成 ～対話的な学びによって資質・能力が伸びる授業～
平成31年～令和 2年度	社会の変化に対応できる生徒の育成 ～SDGsを核に資質・能力が伸びる取り組みを目指して～

(1) 目的

教育実習は、学校教育についての理論と実際を総合的に研修することを目的としています。具体的には次のような目標のもと取り組んでいます。

Practice teaching aims to be synthetically given training in the theory of school education, and conducted in actual conditions.

- ① 教育の実際にふれることによって、生徒を理解し、教育の意義及び教育することの喜び等を体験する。

By actually experiencing schools, student teachers understand students and experience an educational understanding and experience the joy of educating, etc.

- ② 教科指導の原理と方法を具体的に理解し、教科指導に必要な知識や技能を習得する。
They understand the principles and methods of course instruction concretely, and master knowledge and skills required for course instruction.

- ③ 教科外の指導の原理と方法を具体的に理解し、教科外活動の指導に必要な知識や技能を習得する。

They understand concretely the principles and methods of instruction of subjects other than their own, and master the knowledge and skills of extracurricular activities required for instruction.

- ④ 学級経営について理解し、学級経営に必要な知識や技能を習得する。

They understand class management and master knowledge and skills required for class management.

- ⑤ 勤務に必要なことからの理解や責任ある態度を養う。

Fostering, understanding and a responsible attitude required for service is supported.

(2) 内容

- ① 期間 2週間実習 (令和2年9月25日～10月6日)
 4週間実習 (令和2年8月31日～9月18日)

- ② 教育実習生 三重大学教育学部 3年生・4年生

- ③ 計画

教育実習事前指導	(a) 大学におけるオリエンテーション 教科別打ち合わせ(5月・7月) (b) 事前指導 ・学校経営 ・教育実習のあり方 ・学習指導 ・生徒指導 ・道徳 ・特別活動 ・教科別指導
4週間実習	(a) オリエンテーション期 ・オリエンテーション ・学級経営指導 ・教科別指導 ・授業参観 (b) 練習期 ・授業実習 ・授業参観 ・教科別研究協議会 ・学級経営(道徳・学活指導研究協議) (c) 仕上げ期 ・特別練習 ・授業検討会
2週間実習	(a) オリエンテーション期 ・オリエンテーション ・学級経営指導 ・教科別指導 ・授業参観 (b) 練習期 ・授業実習 ・授業参観 ・学級経営(道徳・学活指導研究協議) (c) 仕上げ期 ・特別練習 ・授業検討会

教育課程

The Summary of a curriculum

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	道徳	学活	総合的な学習の時間	合計
	<i>Japanese</i>	<i>Social Studies</i>	<i>Mathematics</i>	<i>Science</i>	<i>Music</i>	<i>Art</i>	<i>Health and Physical Education</i>	<i>Technology and Home Economics</i>	<i>English</i>	<i>Moral Education</i>	<i>Homeroom Activities</i>	<i>Integrated Studies</i>	
1年	140 4	105 3	140 4	105 3	45 1.3	45 1.3	105 3	70 2	140 4	35 1	35 1	50 1.4	1015 29
2年	140 4	105 3	105 3	140 4	35 1	35 1	105 3	70 2	140 4	35 1	35 1	70 2	1015 29
3年	105 3	140 4	140 4	140 4	35 1	35 1	105 3	35 1	140 4	35 1	35 1	70 2	1015 29

※上段:年間時数,下段:週時数(*Upper row:Lesson per a year,Lower row:per a week)

本校は、学習指導要領に示された教育課程(各教科の授業時間数及び指導内容)に従ってシラバスを作成し、中学校3年間での指導計画を進めています。また、平成25年度より、幼小中一貫教育型の四附属連携の研究をすすめています。

(シラバス <http://www.fuzoku.edu.mie-u.ac.jp/chu/gakiyo/kyoikukatei.html>)

Our school is furthering the instruction plans for "junior high school three years" according to "the course of study" shown in the government guidelines for teaching which the country has defined. In addition, concrete contents are published in the syllabus.

日課表

Schedule

使用教科書

Dairy Text

8:30~8:40	朝読書	<i>Reading Time</i>
8:40~8:45	朝学活	<i>Short Homeroom</i>
8:55~9:45	1限目	<i>1st Class</i>
9:55~10:45	2限目	<i>2nd Class</i>
10:55~11:45	3限目	<i>3rd Class</i>
11:55~12:45	4限目	<i>4th Class</i>
12:45~13:15	給食	<i>Lunch Time</i>
13:15~13:35	昼休み	<i>Lunch Break</i>
13:40~14:30	5限目	<i>5th Class</i>
14:40~15:30	6限目	<i>6th Class</i>
15:35~15:45	掃除	<i>Cleaning</i>
15:50~16:00	終学活	<i>Short Homeroom</i>
16:00~	部活動	<i>Club Activities</i>

部活終了時間は日没前になるよう季節ごとに設定しています。

Club activity finishing times change according to the season so that each club may finish before sunset.

教科名	教科書会社名
国語	三省堂
国語(書写)	学校図書
社会(地理・地図)	帝国書院
社会(歴史)	東京書籍
社会(公民)	日本文教出版
数学	啓林館
理科	啓林館
音楽	教育芸術社
音楽(器楽)	教育芸術社
美術	日本文教出版
保健体育	学研
技術	開隆堂
家庭	東京書籍
英語	三省堂
道徳	東京書籍

年間行事

Annual Events

3月

卒業式 Graduation Ceremony
 県立高等学校後期選抜
 Public high school entrance Exam
 修了式 Completion Ceremony
 春休み Spring vacation

4月

始業式 Opening ceremony
 入学式 Entrance ceremony

2月

私立高等学校入学試験
 Private high school entrance Exam
 県立高等学校前期選抜
 Public high school entrance Exam
 学年末テスト Examination

5月

修学旅行(3年) School excursion(3rd grade)
 社会見学(2年) Field excursion(2nd grade)
 家庭訪問 Home visit
 中間テスト Examination
 開学記念日 Establishment memorial day

1月

始業式 Opening ceremony
 附属中学校入試 Entrance examination
 新人生説明会 Briefing session for new students

6月

教育実習(2週間) Practice teaching(2weeks)
 期末テスト Examination

12月

冬休み Winter vacation
 終業式 Closing ceremony

7月

終業式 Closing ceremony
 夏季総体 Summer sports festival

11月

公開研究会 An Open Study Group
 期末テスト Examination

8月

夏休み Summer vacation
 始業式 Opening ceremony

10月

中間テスト Examination
 初任者研修会授業公開
 Public class and workshop for new adoption teachers

9月

教育実習 Practice teaching
 (4週間) (4weeks)
 体育祭 Sports day

職員

Staff Information

職	名前	担当学年学級・教科・分掌			部活動
校長 The Principal	新田 貴士			学校経営	
副校長 The Vice Principal	山本 潔			学校経営	
教頭 The Deputy head	池田 道彦			学校経営	
主幹教諭 The Head teacher	上野 雄司		国語	研究委員 教育実習 大学連携	陸上競技
指導教諭 The Guidance teacher	松村 謙一	1A	社会	研究委員	サッカー
教諭 Teacher	谷 和音	1a	英語	研究委員長	バレーボール
教諭 Teacher	石田 國代	1B	美術	研究委員	美術
教諭 Teacher	平松 幸三	1b	保健体育	1年学年主任	軟庭(女)
教諭 Teacher	青木 健太	1C	理科	生徒指導主事 防災	野球
教諭 Teacher	谷口 寛	1c	数学		卓球(男)
教諭 Teacher	村瀬 今日子	1D	英語	人権教育	軟庭(男)
教諭 Teacher	林 大輔	1d	数学	教務主任	バスケ(男)
教諭 Teacher	松本 裕一	2A	英語	研究委員	軟庭(男)
教諭 Teacher	津田 景子	2B	国語	図書館教育	野球
教諭 Teacher	佐藤 優一	2b	数学		サッカー
教諭 Teacher	小門 佳寿美	2C	音楽		製作
教諭 Teacher	伊藤 良太	2c	理科	教育実習	卓球(女)
教諭 Teacher	西 将伸	2D	保健体育	道德教育	バスケ(男)
教諭 Teacher	大木 栄	2d	社会	2年学年主任	音楽
教諭 Teacher	城所 拓磨	3A	英語	研究委員	バスケ(女)
教諭 Teacher	林 歌織	3a	家庭	進路指導主事	軟庭(女)
教諭 Teacher	小西 周子	3B	理科		卓球(女)
教諭 Teacher	加納 博之	3b	数学	3年学年主任	バレーボール
教諭 Teacher	嶋原 久尚	3C	社会		陸上競技
教諭 Teacher	山城 卓	3c	技術		製作
教諭 Teacher	古谷 恵子	3D	国語		卓球(男)
教諭 Teacher	稲垣 友裕	3d	保健体育	教育実習 大学連携	バスケ(女)
講師 Full-time teacher	鹿島 由美子	2a	英語	特別支援教育	
非常勤講師 Part-time teacher	三山 善久	2	数学	特別支援教育	
養護教諭 The school nurse	竹田 結貴		保健室	健康指導 給食指導	
ALT	Weiss David	123	英語	少人数・TT教育	
スクールカウンセラー	山北 深香	123			

※ABCDは学級担任, abcdは副担任を表しています。校務分掌は主なもののみ掲載しています。

生徒

Student Information

	1年 1st grade				2年 2nd grade				3年 3rd grade				合計
	A組	B組	C組	D組	A組	B組	C組	D組	A組	B組	C組	D組	
男子	17	16	16	16	18	18	18	18	17	16	17	17	204
女子	19	20	20	20	17	17	17	17	19	19	19	19	223
合計	36	36	36	36	35	35	35	35	36	35	36	36	427

学校沿革史

Historical Record

昭22. 4. 1	三重青年師範学校附属中学校, 松阪市に創設	1947. 4. 1	J.H.S. Attached to Mie Youth Normal School was founded in Matsusaka city.
4.10	三重師範学校女子部附属中学校, 亀山市に創設	4.10	J.H.S. Attached to Mie Girls' Normal School was founded in Kameyama city.
4.22	三重師範学校男子部附属中学校, 津市丸の内に創設	4.22	J.H.S. Attached to Mie Boys' Normal School was founded in Marunouchi, Tsu city.
昭24. 6.	三重大学三重師範学校津附属中学校, 同亀山中学校, 三重大学三重青年師範学校附属中学校と改称	1949. 6.	Renamed Tsu and Kameyama J.H.S. Attached to Mie Univ., Renamed J.H.S. Attached to Mie Youth School, Mie Univ..
昭26. 4. 1	三重大学学芸部附属津中学校, 同亀山中学校, 同松阪中学校と改称(亀山中は亀山市より委託学級併設)	1951. 4. 1	Renamed Tsu and Kameyama J.H.S. Attached to Faculty of Arts and Literature, Mie Univ..
5. 1	附属津中学校津小学校と分離, 農学部教室を借用し授業実施	10.12	Tsu J.H.S. moved to Kamihama, Tsu city.
10.12	附属津中学校移改築校舎(津市上浜町)に移転	1953. 3.31	Matsusaka J.H.S. was closed.
昭27. 3.31	附属津中学校校舎建築第2期工事完成	4. 1	Tsu and Matsusaka J.H.S. combined into one school.
5. 6	附属亀山中学校, 全焼	1963. 3.31	Kameyama J.H.S. was closed.
昭28. 3.18	附属亀山中学校校舎移改築	4. 1	Last three J.H.S. united into one School. J.H.S.
3.31	附属松阪中学校を廃止し附属津中学校に統合	1966. 4. 1	Attached to Faculty of Arts and Literature, Mie Univ. founded at Kamihama, Tsu city.
4. 1	附属津中学校は同松阪中学校と統合し7学級, 同亀山中学校は委託3学級併設6学級	4.27	Renamed J.H.S. Attached to Faculty of Education, Mie Univ.. Moved the new add., Kannonji, Tsu city. The new school building was completed.
昭29. 1.31	附属津中学校校舎建築第3期工事完成	1968. 5. 1	The new swimming pool was built.
昭31. 2.23	附属津中学校校舎建築第4期工事完成		The school lunch system was started.
昭32. 2. 1	三重大学学芸部附属学校統合準備委員会設置	1969.11.12	The new tennis courts and volleyball courts were constructed.
昭35. 3.28	附属津中学校体育館講堂新築	1970.10. 1	The gym's floor was renovated.
昭38. 3.31	附属亀山中学校閉校・廃止	1984. 2. 6	The school building was renovated.
4. 1	三重大学学芸学部附属中学校創設(津市上浜町)	2.29	The new heating system was installed.
昭41. 4.27	三重大学教育学部附属中学校と改称し現在地新校舎へ移転(新校舎落成)	1985.12.28	The new martial arts gym was constructed.
昭43. 5. 1	プール落成, 特殊学級落成	1986. 5.24	The 50th anniversary of the founding ceremony was held.
昭44. 4.30	校庭に防火用水池完成, 特殊学級中庭整地完成		The solar power generation system was completed.
昭44.11.12	学校給食開始	1999. 3.23	The heating system was converted to a gas heater system.
昭45.10. 1	テニスコート・バレーコート造成	2000. 7.21	The fire-prevention door was completed on the second and third floor.
昭46.11.10	全校舎暖房配管の整備完成		The school building was renovated to earthquake-proof construction.
昭47. 9. 1	ＬＬ教室・理科学習機器室完成	2004. 3.31	Renamed "J.H.S. Attached to Faculty of Education, Mie Univ..National Educational Foundation"
昭48. 4. 1	特殊学級分離(三重大学教育学部附属養護学校設立)	4. 1	Two teachers and three students of High School Attached to Tianjin Normal Univ. from the visited us for five days.
10. 1	クラブ活動部室体育館の南側に建設		The "Memorandum for Exchange of Students and Teachers between J.H.S. Attached to Mie Univ. and High School Attached to Tianjin Normal Univ. "was concluded.
昭49. 7. 1	総合教室(教生控室)完成	2006.11.22	Students in the chorus club and some teachers visited from the High School Attached to Tianjin Normal Univ. for three days.
昭55. 3.31	学習機器室改装, 特別教室に教材提示装置を設置		The contribution for books in the school library, 3,500,000yen, was donated from the school class reunion.
4.10	グランド設備拡張, 球技場(庭球, 排球, 壘球)新設	2007. 7.30	The unveiling of a stone, in which was carved 60th anniversary celebration of the foundation "Connected Individual" in front of an entrance.
昭56. 7. 1	新体育倉庫を運動場に増設		The Teachers of High School Attached to Tianjin Normal Univ. visited our school
昭57. 5. 1	自転車置場を改装		The school building was renovated to earthquake-proof construction.(The second)
6. 1	クラブ活動室体育館の南側に増設	2009. 9.	It is recognized by the UNESCO school.
昭58. 2. 1	クラブ活動室体育館の南側に増設	2012. 8.30	(UNESCO Associated Schools Networks)
昭59. 2. 6	体育館床の改修	2009~2013	Students in the chorus club participated in NHK school music national competition and participated in the all Japan chorus contest nationwide competition.
昭59. 2.29	管理棟・校舎棟の内外全面改装		Students in the Track&Field club participated in the all Japan national competition.
昭59. 3. 7	校旗新調		The contribution for books in the school library, 1,000,000yen, was donated from the school class reunion.
昭60.12.28	全校舎暖房配管取替工事完了		
昭61. 3.20	附中同窓会から運動場へ楠の木(植樹)寄贈		
5.24	武道場新設完成自転車置場改装		
昭61.12.25	武道館にシャワー室・便所の増設		
平 2. 3.29	学習機器室改装, パソコン24台設置		
平 9.11.15	創立50周年記念式典, モニュメント		
平11. 3.19	学習機器室パソコン更新43台設置		
平11. 3.23	校舎棟屋上に太陽光発電設備を設置		
平11.12. 6	校舎棟1階防火戸設置		
平12. 3.13	各教室に情報ネットワーク配線完成		
平12. 7.21	全校舎ガスファンヒーターに改修		
平12. 9. 5	校舎棟2階・3階教室扉を防火戸に改修		
平16. 3.31	校舎棟耐震工事(第一期)		
4. 1	国立大学法人 三重大学教育学部附属中学校に改称		
平18.11.22	天津師範大学附属中学校教師2名と生徒3名が来校		
平19. 3. 9	中国・天津師範大学附属中学校と交流覚書を交わす		
7.30	音楽部生徒を中心に天津師範大学附属中学校を訪問		
9. 3	附属中学校同窓会より350万円の図書充実費寄贈		
11.	創立60周年記念祝賀式, 刻石“つながりあう個”除幕		
平20.11.12	中国・天津師範大学附属中学校教師来校		
平21. 9.	校舎・管理棟耐震工事(第二期)と改修工事		
平24. 8.30	UNESCOスクールの認定を受ける。		
平24.10.14	音楽部が平21, 平22に続き, NHK全国学校音楽コンクール全国大会に3度目の出場		
平24.10.28	音楽部が全日本合唱コンクール全国大会に3年連続で出場		
平27. 8.20	第42回全日本中学校陸上競技選手権大会女子100m出場		
平27.10.23	第46回全国JO陸上競技大会C女子100m第8位入賞		
平28. 8.23	第43回全日本中学校陸上競技選手権大会男子400m出場		
平29. 8.17	硬式テニス団体女子全国選抜中学校テニス大会出場		
	附属中学校同窓会より100万円の図書充実費寄贈		